

# 平成24年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年10月31日

上場会社名 新和内航海運株式会社

上場取引所 大

コード番号 9180 URL <a href="http://www.shinwa-naikokaiun.co.jp">http://www.shinwa-naikokaiun.co.jp</a>

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 濱田 実

(氏名) 堀之内 弘之

TEL 03-6895-6516

問合せ先責任者(役職名)経理部長四半期報告書提出予定日 平成2

平成23年11月10日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,263	4.7	375	△16.2	356	△14.4	191	50.6
23年3月期第2四半期	8,848	31.8	447	230.2	416	266.0	126	150.2

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 139百万円 (△7.4%) 23年3月期第2四半期 151百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	16.19	_
23年3月期第2四半期	10.76	_

#### (2) 連結財政状態

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,300	5,328	40.0
23年3月期	14,091	5,307	37.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,316百万円 23年3月期 5,293百万円

### 2. 配当の状況

2. <u>能量切</u> 状况									
	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円銭				
23年3月期	_	0.00	_	10.00	10.00				
24年3月期	_	0.00							
24年3月期(予想)			_	5.00	5.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,220	1.5	938	△7.8	922	△5.6	540	23.1	45.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)24年3月期2Q11,800,000 株 23年3月期② 期末自己株式数24年3月期2Q2,852 株 23年3月期

③ 期中平均株式数(四半期累計) 24年3月期2Q 11,797,565 株 23年3月期2Q

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

11,800,000 株

11,799,357 株

1,879 株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# 添付資料の目次

1		当四半期決算に関する定性的情報2
(	1	)連結経営成績に関する定性的情報2
(	2	)連結財政状態に関する定性的情報2
(	3	)連結業績予想に関する定性的情報2
2	•	サマリー情報(その他)に関する事項
(	1	) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動3
(	2	) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用3
(	3	) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示3
3		継続企業の前提に関する重要事象等の概要
4		四半期連結財務諸表
(	1	)四半期連結貸借対照表
(	2	) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書6
		四半期連結損益計算書6
		四半期連結包括利益計算書7
(	3	) 継続企業の前提に関する注記8
(	4	) セグメント情報等8
1	5	) 株士資本の全類に著しい変動があった場合の注記 Q

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により生産活動の低下が懸念されましたが、サプライ・チェーンの回復が順調に進み、景気に回復の兆しも見られました。しかし、後半は円高の長期化や海外経済の減速懸念もあり、先行きの見通しは不透明な状況で推移しました。

このような経済環境のもと、当社グループの中核である内航海運事業では、主要荷主である鉄鋼メーカーの上半期での粗鋼生産量は5,331万トンとなり前年同期と比較して、3.8%減となりました。当社の鋼材輸送量については、期初に震災による影響、期後半には大型台風の長期停滞による影響を受け、前年同期と比べ減少を余儀なくされました。電力関連貨物は、石炭火力発電所の稼働が高まったため石炭関連輸送が増加しました。その他一般貨物の荷動きは、震災の影響等によりメーカーの生産量が減少していることから低調に推移しました。

港湾運送事業については、震災による事業域内の港湾施設の損壊で海上輸送が停滞し、取扱い業務量が著しく低下したため、収益は減少しました。

LPGタンクローリー等輸送事業については、石油製品輸送は需要増加により順調な出荷が続きましたが、LPG輸送は需要減少により出荷が縮小したことから、全体の収益は減少しました。

以上により、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は92億63百万円(前年同期比4億14百万円増)、営業利益は3億75百万円(前年同期比72百万円減)、経常利益は3億56百万円(前年同期比59百万円減)、四半期純利益は1億91百万円(前年同期比64百万円増)となりました。

### (2)連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産133億円(前連結会計年度末比7億90百万円の減少)、負債79億71百万円(前連結会計年度末比8億12百万円の減少)、純資産53億28百万円(前連結会計年度末比21百万円の増加)となりました。

資産の減少要因は、主として短期借入金の返済等による現金及び預金の減少 2 億16百万円、受取手形及び営業未収入金の減少 2 億19百万円並びに減価償却の実施等による有形固定資産の減少 3 億11百万円によるものであります。

負債の減少要因は、主として短期借入金6億50百万円及び長期借入金2億21百万円の返済を行ったことによるものであります。

純資産の増加要因は、主として四半期純利益1億91百万円を計上した一方、投資有価証券の時価下落による有価証券評価差額金の減少49百万円、配当金の支払い1億17百万円を行ったことによるものであります。

### (3)連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、「平成23年3月期決算短信」(平成23年4月28日付)で公表した内容に変更はございません。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3.継続企業の前提に関する重要事象等の概要該当事項はありません。

# 4 . 四半期連結財務諸表 (1)四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,173,243	1,956,853
受取手形及び営業未収入金	4,174,205	3,954,393
たな卸資産	237,645	225,233
前払費用	104,522	128,137
繰延税金資産	64,935	62,913
その他流動資産	91,805	164,506
貸倒引当金	239	178
流動資産合計	6,846,118	6,491,860
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	6,031,136	5,732,650
土地	93,267	93,267
リース資産(純額)	49,218	41,407
その他有形固定資産(純額)	102,014	97,176
有形固定資産合計	6,275,636	5,964,501
無形固定資産		
ソフトウエア	7,735	184,562
ソフトウエア仮勘定	208,453	-
電話加入権	6,020	6,020
無形固定資産合計	222,209	190,583
投資その他の資産		
投資有価証券	436,862	356,363
長期貸付金	510	704
長期前払費用	722	-
繰延税金資産	84,903	82,672
その他長期資産	224,248	213,664
投資その他の資産合計	747,247	653,403
固定資産合計	7,245,094	6,808,489
資産合計	14,091,212	13,300,349

		( 単位:十円 <i>)</i>
	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,887,229	2,075,745
短期借入金	1,300,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	503,921	443,921
リース債務	15,505	15,777
未払金	3,283	3,027
未払法人税等	157,673	181,058
未払消費税等	69,315	58,108
未払費用	34,961	32,842
賞与引当金	136,314	143,642
役員賞与引当金	25,396	9,443
その他流動負債	119,039	161,140
流動負債合計	4,252,641	3,774,708
固定負債		
長期借入金	3,583,494	3,421,534
リース債務	35,044	27,086
繰延税金負債	64,620	11,798
退職給付引当金	283,253	297,447
特別修繕引当金	443,924	337,686
負ののれん	75,540	56,655
その他固定負債	45,489	44,690
固定負債合計	4,531,366	4,196,898
負債合計	8,784,007	7,971,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	718,000	718,000
資本剰余金	308,435	308,435
利益剰余金	4,178,609	4,251,685
自己株式	502	877
株主資本合計	5,204,542	5,277,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,658	39,563
その他の包括利益累計額合計	88,658	39,563
少数株主持分	14,003	11,935
純資産合計	5,307,204	5,328,742
負債純資産合計	14,091,212	13,300,349
ス ISMUSE IT III	11,001,212	10,000,040

## (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

第 2 四十朔 <b>建</b> 編系計期间		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	8,848,924	9,263,167
売上原価	7,621,744	8,062,502
売上総利益	1,227,180	1,200,664
一般管理費	779,618	825,558
営業利益	447,562	375,106
営業外収益		
受取利息	442	225
受取配当金	3,731	5,692
負ののれん償却額	18,885	18,885
不動産賃貸料	4,721	4,731
助成金収入	6,041	6,544
その他営業外収益	7,044	5,891
営業外収益合計	40,865	41,970
営業外費用		
支払利息	49,273	37,601
為替差損 その他営業外費用	20,182	20,340
	2,765	2,770
営業外費用合計	72,220	60,711
経常利益	416,207	356,364
特別損失		
投資有価証券評価損	19,038	-
為替換算調整勘定取崩額	77,296	-
事務所移転費用 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,319	-
真性际公債務会計基準の適用に作り影響額 ゴルフ会員権評価損	7,892	10,443
特別損失合計	109,546	10,443
税金等調整前四半期純利益	306,661	345,921
		<u> </u>
法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額	24,062	172,064
	156,719	15,242
法人税等合計	180,782	156,821
少数株主損益調整前四半期純利益	125,878	189,099
少数株主損失( )	1,024	1,957
四半期純利益	126,903	191,057

(	単位	•	千	Щ,
١.	- 134	•		

		\ <del>T</del> 12 • 1 1 J/
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	125,878	189,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,784	49,205
為替換算調整勘定	73,906	
その他の包括利益合計	25,121	49,205
四半期包括利益	151,000	139,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,471	141,962
少数株主に係る四半期包括利益	1,470	2,068

(3)継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) 該当事項はありません。

(4)セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	内航海運事業	(注)1		(注)2	計上額 (注)3
売上高 外部顧客への売上高	8,567,180	281,743	8,848,924		8,848,924
セグメント間の内部売上高 又は振替高		23,421	23,421	23,421	
計	8,567,180	305,165	8,872,345	23,421	8,848,924
セグメント利益	425,731	20,630	446,362	1,200	447,562

- (注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾運送業、トラック運送 業等を含んでおります。
  - 2 セグメント利益の調整額1,200千円には、セグメント間取引消去1,200千円が含まれております。
  - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2.報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	内航海運事業	(注)1	Н П	(注)2	計上額 (注)3
売上高 外部顧客への売上高	8,986,968	276,198	9,263,167		9,263,167
セグメント間の内部売上高 又は振替高		12,231	12,231	12,231	
計	8,968,968	288,429	9,275,398	12,231	9,263,167
セグメント利益	371,329	2,576	373,906	1,200	375,106

- (注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾運送業、トラック運送 業等を含んでおります。
  - 2 セグメント利益の調整額1,200千円には、セグメント間取引消去1,200千円が含まれております。
  - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2.報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) 該当事項はありません。